

柏崎民商会報

17年9月25日

〒九四五〇八二二
新潟県柏崎市穂波町十三番二十二号
TEL (〇二五七) 一三三一 九九七 (代)
FAX (〇二五七) 二二一 九三〇七

10月25日に県交渉行っ 切実な要求を出し合って交渉しよう

8月2日、民商の県組織である新商連(県連)は、県内の民商会員が取り組んだ「営業とくらしの実態調査」に基づく7項目の要望書をまとめ、米山県知事と和やかなに懇談しました(民商・県連が知事と直接会って、要望書を届けることは今回初めてのこと)。



県連も加盟する県民大運動実行委員会は、毎年、県民の要求実現をめざし県との交渉を取り組んでいます。今年は10月25日(水)の午前中に行います。大変厳しい経営環境から「みんなはどうしている?」という声が会員さんよく聞かれます。中小業者・会員さんの要求を持ち寄って交渉をします。切実な要求・要望事項をどんどんお寄せ下さい。

年金受給者の扶養親族等申告書への 個人番号(マイナンバー)の記載は?

年金受給者から「個人番号を書かないとダメだけ?」と問い合わせが事務所にあります。年金事務所が年金受給者の扶養親族等申告書(30年分)と個人番号申出書(29年分)への個人番号記載を求めている問題について、民商・全商連は、国税庁・厚生労働省・日本年金機構にヒアリングしました。

国税庁は、扶養控除等申告書に個人番号の記載がないことによる不利益について、「個人番号が記載されてなくても税額計算はできる」「記載がなくても罰則等の不利益はない」と回答。厚労省・年金機構は、個人番号の記載がない場合の扶養親族等申告書の受理について、「記載がないことだけで受理しないことはない」と回答。また、番号記載のない場合に書類を返送する方法がないか検討する」と回答。個人番号(マイナンバー)の記載がなくとも大丈夫ですので、ご安心下さい。

前進座公演「たいごんごん」

11月23日(祝)アルフォーレで開催

「たいごんごん」は、井上ひさし原作、いずみたく作曲の変幻自在のメロデーにのせて、歌舞伎、落語、講談、邦楽など日本芸能の



手法をふんだんに使い、快適なテンポで劇を進めてゆく。ストレスなんて吹っ飛ばす抱腹絶倒の『和製みゅーじかる』。チケットは民商にあります(詳細は今週の折り込みチラシ参照)。

10日の弁護士無料法律相談は17日まで連絡ください。相談希望者は民商事務所